報道資料

くらしの中に
総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和８年 11 月５日
消　　防　　庁

第７回緊急消防援助隊全国合同訓練 〔宮城県〕実動訓練（総合）

緊急消防援助隊は、平成７年の阪神・淡路大震災を契機に創設され、大規模災害に対し、これまでに 49 回の出動実績があります。
消防庁では、緊急消防援助隊の技術の向上及び関係機関との連携活動能力の向上を図ることを目的に、概ね５年ごとに全国の緊急消防援助隊が一堂に集結して行う全国合同訓練を実施しています。
第７回目となる今回の訓練は、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震を想定し、実動訓練としては初めて、北海道及び宮城県の２か所で開催する予定です。
11 月は、宮城県において大規模な災害を想定した、関係機関と連携する実動訓練を実施します。

１　実施日時

令和８年 11 月 14 日（土）午前６時から令和８年 11 月 15 日（日）正午まで

２　訓練想定

岩手県沖を震源とするＭ９クラスの地震が発生し、宮城県で最大震度６強を観測。
北海道及び東北地方の太平洋沿岸部を中心に火災、建物倒壊、津波浸水等の複合的な災害が多発したことにより、人的被害が広範囲に多数発生した想定

（１）実動訓練

場所	災害事案
【メイン会場】 ①仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区 （石巻市雲雀野地区）	○津波による複合災害事案
【サテライト会場】 ②南三陸町松原公園 （本吉郡南三陸町志津川字助作地内）	○地震による複合災害事案 （孤立地域対応）
③仙台市消防局荒浜訓練場 （仙台市若林区荒浜字今切 29－２） ※一般見学はありません。	○地震による複合災害事案 （市街地・住宅密集地対応）
④仙台地区石油コンビナート等特別防災区域 ※一般見学はありません。	○石油コンビナート火災事案 （14 日のみ実施）

（２）後方支援活動訓練（宿営）

場所
【宿営訓練会場】※一般見学はありません。 ①セイホクパーク石巻 （石巻市南境字新小堤 18） ②トライデントなかだアリーナ （登米市中田町宝江黒沼字浦 38-３） ③長沼フートピアトヨテツの丘公園 （登米市迫町北方字天形 161-84） ④角田市総合体育館 （角田市枝野字青木 155-31） ⑤東松島市矢本東市民センター・東矢本中央公園・大曲地区体育館 （東松島市小松字下浮足 100-20 ほか）

３　参加機関

自衛隊・警察・海上保安庁・ＤＭＡＴなど

４　報道機関等による撮影（メイン会場のみ）

（１）撮影を御希望の場合は、11 月 12 日（木）午後５時までに、①貴社名、②撮影者名
③連絡先、④機材搬入希望の有無を下記担当者あてに電子メールにてお申し込みください。
なお、メール件名について【全国訓練撮影申し込み】と記載して送信をお願いします。

（２）撮影可能日時

・令和８年 11 月 14 日（土）午前８時 30 分から午後６時まで
・令和８年 11 月 15 日（日）午前８時から正午まで

（３）受付

・社名入り腕章の着用
・身分証明書の携行（受付時に名刺又は社員証を提示）

（４）撮影

・訓練エリア内での撮影は、ヘルメットを着用するとともに、係員の指示に従い、訓練の進行及び安全管理に支障が生じないようにしてください。
・無人航空機による撮影は禁止します。
・訓練参加隊員への個別取材はご遠慮ください。

（５）その他

・報道機関ごとの個別の案内は行いませんので、あらかじめ御了承ください。
・周辺では交通規制を実施しており、会場には駐車場がありません。なお、機材等の搬入に伴う車両の乗り入れには、事前の通行許可証が必要となります。
詳細は、ホームページに順次掲載しますので、ご確認ください。

総務省消防庁ホームページ（「緊急消防援助隊」ホームページ）
URL：https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/rescue/rescue003.html

二次元コード



消防庁：国民保護・防災部 防災課 広域応援室
担当者：上田課長補佐・藤江係長・大野事務官、木下事務官
連絡先：03-5253-7569
メール：kouiki-chousei_atmark_ml.soumu.go.jp
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。
送信の際には「@」に変更してください。